

おがまち日奈久ニュース

令和6年度日奈久住民自治会定期総会終了 会長に今田氏、自主防災会と連携を強化

今年の日奈久住民自治会総会が4月26日（金）に構成員51人中（欠員、兼務14人を除く）42人（委任状12人）の出席で開催されました。役員、委員会・部会役員、議決権を有する代議員、市政協力員出席の下、賛成多数で令和5年度関連議案について「承認」されました。また、令和6年度関連議案について「可決」されました。さらに、以前別組織だった「自主防災会」と連携し、財政的な支援を行うことになった。議案は、次の通りです。

- ◆第1号議案 令和5年度事業報告
- ◆第2号議案 令和5年度収支決算報告
- ◆第3号議案 令和6・7年度役員改選
- ◆第4号議案 令和6年度事業計画
- ◆第5号議案 令和6年度予算
- ①一般会計収支予算②コミュニティセンター一部管理業務受託会計予算③記念事業等基金会計予算④津森小学校遭難の碑基金会計予算
- ⑤会計監査報告



日奈久住民自治会
会長 今田徳次郎

校区の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日奈久住民自治会の令和6年度定期総会が、4月26日に無事に終わり、新年度へスタートしました。設立時から事務局長として自治会運営に貢献されてきた久保賢二さんが、篠原朴雄さんへバトンタッチされ、事務局局長補佐につかれました。永年のご努力にこの場を借りてお礼申し上げます。そして、我々もこれまで以上に会運営に励みたいと思います。校区の皆様、新役員で頑張ってください。ですので、これまで以上にご理解



前事務局長
久保賢二氏

15年間お疲れ様でした 久保賢二事務局局長勇退

とご協力をお願いして、簡単ではございますが、新年度のスタートの挨拶といたします。

お世話になりました

久保賢二（山下町）温泉街に多くの観光客と芸妓さんが、石畳を下駄の音を響かせて行き交い、賑わっていた昭和36年に上京し、48年ぶりに故郷に帰って来ます。

令和6年6月号
（第178号）
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
（4月末現在）
男 1,042人
女 1,242人
計 2,284人
（前月比-16人）
（2009年末3,444人）



令和6・7年度役員紹介（敬称略）
会長 今田徳次郎
副会長 橋本勝利
副会長（福祉健康人権部会長） 倉野静香
事務局 篠原朴雄
事務局局長補佐（会計及び書記） 久保賢二

しかし、人口、旅館、観光客は減少し、上京した時の面影はなく、営業で訪れた各地で見聞したことがお役に立つ機会はないものかと思っていました。そんな矢先、先輩達のお誘いもあり「何かをやらなければ変わらない」との思いで、平成21年からまちづくり協議会、平成25年6月住民自治会設立から11年間、計15年間事務局局長として、イベントの開催及び農業者の負担軽減のため、土の排水路や道路の改良に取り組んで来ました。

しかし、取る齢には逆らえず、81歳を機に身を引くこととしました。校区の皆様をはじめ、市役所の方々にはお力添えを頂きましたが、ただお役に立てたのだろうかとお問自答をしています。

今後益々進むであろう少子高齢化のなか、後任に新進気鋭の篠原朴雄氏に引き受けて頂いたことに心から感謝いたします。尚、今後も事務局長補佐と会計でお世話になることになりました。よろしく願います。

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



町内連絡委員長（監事） 中野隆治
生活環境部会長 山本一樹
スポーツ文化部会長 町田謙二
企画イベント部会長 中山諭扶哉
広報部会長 山田健二
運営委員 松本啓佑
監事 小早川恭子



新事務局長
篠原朴雄氏

よろしくお願いします
令和6年度から、日奈久住民自治会事務局局長を拝命しました。住民自治会の活動がスムーズに活発に行われるように、また、前任者の久保さんに近づけるように頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いたします。

婦人会便り

○今年も6月は、日赤社資募金を実施します。婦人会会員が伺います。皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

○「ゴミフリ団子」ができました。必要な方は、各町内の回覧板の申込用紙に記入の上、お申し込みください。コミセン玄関にもあります。売り切れ次第終了します。

駅ノートから

○初めて日奈久温泉に来ました。人吉からの移動です。ちくわおいしかったし、宿のお魚もとてもおいしかった。温泉もとても良いので、関東の人に知られていないのがもったいない。ひなびた温泉街が続くといえると思います。皆さん優しく、居心地が良いです。熊本温泉フリーとかあれば良いなあ。

「トウモロコシ収穫祭」 6月23日（日）開催予定

今年も「アグリ日奈久（代表白石節夫氏）」の厚意により「トウモロコシ収穫祭」が開催されます。白石代表の「皆さんに楽しんでいただければ」との思いに感謝しながら、ルールを守り守って楽しい収穫祭にしましょう。

- ◆期日 令和6年6月23日（日）
- ◆受付 9時～11時（小雨決行）
- ◆料金 500円（5本）
- ◆品種 ドルチェ、ドリーム
- ◆準備物 長靴、軍手
- ◆主催 日奈久住民自治会
- ◆協力 アグリ日奈久
- ◆問合せ 日奈久コミセン 38-2390

◆場所 住民自治会の緑の「のぼり旗」が目印です。（下の図参照）

◆この事業は収穫体験を目的としたアグリ日奈久の協力事業です。販売事業ではありませんので、予約受付はありません。生育状況や当日の天候により期日の変更もあります。変更の場合は、会場の掲示板でお知らせします。

住民自治会運営委員会から

5月15日（水）開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。

- 町内連絡委員会
・6月は環境月間。6月9日（日）に町内一斉清掃を行います。期日の変更がある町内もあります。
- 事務局
・令和6年のJRA寄付物品のうち住民自治会分は、電動草刈り機を予定しています。

読者の広場

「一元警察官のこと」

馬越町 西村謙剛

数年前のことです。橋本交通支部長と福永防犯支部長の知恵を借り、当時日奈久派出所勤務のIさんの表彰と定年延長を八代警察本部長にお願いしたいとの話がありました。その中で、吉田防犯役員さんが、「50年近く役員していたが、こんな真面目な警察官見たことがない」と言われ、その言葉が重く、両組織が行動を起こしました。

I元警察官は、勤務中は毎日、午前午後と日奈久・二見校区の神社を

6月の行事から

9日（日）町内一斉清掃
16日（日）父の日
23日（日）トウモロコシ収穫祭

〈住民自治会関係会議等〉

13日（木）市政協力員例会
17日（月）運営委員会
21日（金）広報部会



5月12日（日）に日奈久ゆめ倉庫で母の日ラブひなマルシェが開催されました。雨の中の開催でしたが、多数の方々が来られてイベントは大盛況でした。

オープニングでは、八代白百合学園高校合唱部と秀岳館高校書道部とのすばらしいコラボパフォーマンスが披露されました。



歌と書道のコラボパフォーマンス

母の日ラブひなマルシェ 大盛況



日奈久の食材を活用したスイーツを販売した八代農業高校生

時間100セットが完売となりました。ラブひなブースでも、丸尾さんの綺麗なカーネーション、丸屋商店さんのヒナグミそや山下さんのイチゴも販売されました。

他にもキッチンカーを含む出店18店舗、桑原さんの竹箸の体験ブース、日奈久小PTA150周年タオル販売なども人だかりが出来ていました。母の日の感謝が伝わる素敵なマルシェとなりました。

マルタ共和国での留学を終えて

「日奈久の活性化につなげたい」

今年3月に約20日間、地中海に浮かぶマルタ共和国に留学した西崎七海さん（大坪町）に、留学を終えて感じたことなどを寄稿してもらいました。



マルタで仲間たちと記念撮影
中央が西崎さん



西崎七海さん

マルタでは観光業が国の主な産業になっており、世界遺産などの歴史的建造物も多く残っています。

留学中の活動として、「歴史的景観をどのように守っているのか」「観光客に対してどのような工夫がされているのか」を実際にマルタの観光地で調査し、より良い観光のためのアンケートをクラスメイトやルームメイトに行うことが出来ました。

これから日本への外国人観光客が増えていく中で、日奈久を海外の観光客の方にも楽しんで頂けるような取組や、地元の高中生・中学生と一緒に日奈久の活性化に繋がる活動を行いたいと考えています。

今回トビタテ留学Japanを通してマルタ共和国に留学しました。マルタでの生活は日本とは大きく違い、食生活や日常生活の文化の違いから多くのカルチャーショックを体験しました。非常に便利な日本の生活と比べ、不自由なことがたくさんある海外ですが、現地の方々のフレンドリーで温かい人柄にとっても感動



観光客で賑わうマルタ共和国



運営したラブひなのメンバー



人気のカーネーションすくい

5月18日（土）日奈久小中合同運動会が日奈久小中グラウンドで午前中開催されました。

本年度も小学校も中学校も赤団、白団の2組に分かれて競技しました。徒競走、リレー、ダンス、技巧走、団体種目を一生懸命頑張っていました。

中学生は、自分がスタートする前まで声援や拍手を送っていた、その姿に運動会へ臨むレベルの高さが見られました。競技前に全員で「お願いします」と終了後の「ありがとうございました」の挨拶は、観覧者に大きな感動を与えてくれました。

それに対して、競技終了後に温かい歓声や拍手がありました。

合同スローガン「大志」のもと 一段とレベルアップ 日奈久小中合同運動会



小学校の応援「日奈久っ子ショータイム」



中学校の応援「大志」

また、親子技巧走では家族と一緒に運動したり、触れ合ったりする楽しさが、場を和やかな雰囲気にしていました。

さらに小学生、中学生の応援団は、これまでの練習の成果を十分に発揮した力強い演舞で、大きな感動を届けました。

最後は、恒例の日奈久音頭が行われ子供たち、保護者、先生方、地域の方が参加し、運動場トラックが人でいっぱいになりました。

閉会式では、久保ひなたさん・富永こたろうさんが「みんなが笑顔で終えて良かったこと。小中の壁を越えて応援できていたこと。保護者や地域の方の応援に感謝していること。今日学んだことをこれからの学校生活で生かしていくこと」の感想があり、運動会は閉じられました。



「重たいよー」小学校親子競技



大逆転中学生リレー

見参！ 日奈久小学校 150周年実行委員会

日奈久小学校150周年記念事業のアピールを兼ねて、母の日ラブひなマルシェに150周年実行委員会が参加しました。記念タオルを53枚購入いただき、協賛金も4名からいただきました。ありがとうございました。次回は6月に予定されているトウモロコシ収穫祭に参加予定です。



人気だった記念タオル



茅の輪をくぐる園児達

五穀豊穡、無病息災を願う「茅の輪くぐり」

風薫る5月14日（火）日奈久阿蘇神社（大坪町）にて茅の輪くぐりが行われました。五穀豊穡、無病息災を祈願して保育園児、地域住民、関係者等数十名の方々が参加されました。

ぞろぞろと8の字を描きながら回るその姿は面白くもあり、健康を願う気持ちは皆同じだと思われました。参加型のお祭りですが、

懐かしき母校を訪問

5月16日（木）、日奈久小学校を3人の卒業生が訪問しました。

前日同窓会を開催し、母校を訪問したのは、甲田智之さん（塩南町）、永野輝全さん（菊陽町）、浜田昌子さん（横手新町）です。3人は、昭和12年生まれの86歳です。

当時は、学年160人で3クラスだったそうです。沖繩からの疎開した生徒達と午前午後に分かれて授業があったことを話されました。

村山校長の案内で各学級を訪問。1年生のクラスで元気な子供たちに触れ「皆さんの元気な声が聞けて嬉しいです。これからも元気で勉強に頑張ってください」と声をかけました。3人は、150周年記念タオルを購入されて喜ばれていました。



元気な1年生と笑顔で記念撮影

ばんべい湯からのお知らせ

6月の休館日は、設備工事のため6月24日（月）と25日（火）の2日間です。

6月16日（日）の父の日は、プーゲンピリア風呂を開催します。



父の日限定
プーゲンピリア風呂
6月16日（日）
ばんべい湯 2階露天風呂にて開催